

平成 23 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 パナソニック株式会社
(URL <http://panasonic.co.jp/>)
(コード番号 6752 東証・大証・名証第一部)
代表者名 取締役社長 大坪 文雄
問合せ先 財務・IRグループ
グループマネージャー 水野 省三
(TEL 06-6908-1121)

連結業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 4 月 28 日に未定としておりました業績予想を、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間業績予想数値 (平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 9 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
今回発表予想	4,000,000	10,000	50,000	70,000	円 銭 30 27
(ご参考)前年同期実績	4,367,948	168,968	144,553	74,718	36 09

2. 連結 通期業績予想数値 (平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
今回発表予想	8,700,000	270,000	100,000	30,000	円 銭 12 97
(ご参考)前年実績	8,692,672	305,254	178,807	74,017	35 75

「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」は、平成 23 年 4 月 1 日付の株式交換を考慮した発行済株式数により算定しております。

業績予想の概況

平成 23 年 4 月 28 日公表の決算短信では、東日本大震災の連結業績に与える影響を見極めることが困難であるため、平成 24 年 3 月期の連結業績予想は未定としておりました。この度、最近の状況および業績動向を踏まえ、上記業績予想を策定しましたので、お知らせいたします。

< 将来見通しに関するリスク情報 >

業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・ 主要市場（日本、欧米、中国およびアジア等）の経済状況および製品需給の急激な変動
- ・ 産業界・消費者の需要動向
- ・ ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場的大幅な変動
- ・ 資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・ 急激な技術変化等による社会インフラの変動
- ・ 他企業との提携または M&A（パナソニック 電工および三洋電機の完全子会社化後の事業再編を含む）で期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・ パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向
- ・ 多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持するパナソニックグループの能力
- ・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・ 第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・ 諸外国による貿易・通商規制、労働・生産体制関連への規制等（直接・間接を問わない）
- ・ 保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針の変更
- ・ 地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、その他の事業活動に混乱を与える可能性のある要素
- ・ 東日本大震災が、パナソニックグループに直接または間接に与える影響

以 上